

安心・安全な水を育む 森林保全活動



活動内容

安心安全な水を育む森林保全活動として喫茶飲食の森づくりを行ってから17年目になります。環境保護やボランティア活動に対する意識の向上を図ることを目的として、組合員が下草刈りの森林整備を実施しました。また、喫茶飲食の森の特徴を活かして、子ども食堂を活用している子供たちにナメコの植菌作業を行ってもらい、収穫したナメコを子ども食堂に提供することができます。

活動の概要

植樹した苗木を守るための大事な作業

活動報告

じゃしん



団体紹介



山形県喫茶飲食生活衛生同業組合

厚生労働省が所管する生衛法に基づき、昭和47年2月に山形県知事より認可された組合です。厚生労働省及び山形県の指導の下に事業運営され、地域福祉事業として小規模作業所に慰問活動、子ども食堂への支援、そして、環境保全事業を行っています。喫茶店、居酒屋、レストラン、カフェ、バー、スナック、クラブ、焼肉、寿司、ラーメン、イタリアン、フレンチ等、多種多様な飲食店が加入し、同一業者という連帯感と親睦を深め、社会貢献活動に取り組んでいる団体です。

活動の感想

平成18年度より実施してきた森林保全活動は、430本の植樹作業を完了しました。森を守る活動は地道な作業ですが、一本、一本の木々が育ち、より豊かな森林づくりは、私たちの生活には欠かせない水を育むことに繋がります。そして、子供たちにも森林環境活動を身近に感じてもらうことが出来ればと考えています。今後も、SDGsの目標達成に向けて今後も地球温暖化の抑制に取り組んでいきたいと思ひます。